

平成 27 年度宮城県高次脳機能障害者支援スタッフ研修会（基礎編 2）開催要領

1 目的

高次脳機能障害は見えない障害と言われており、医療機関から社会へ戻って初めて障害が顕在化することが多い。そのため、地域で社会復帰へと円滑に移行できるために、支援者が高次脳機能障害の障害像を正しく理解し、地域で様々な支援が受けられる体制作りが望まれている。今回は生活支援の必要性について学び、より適切な高次脳機能障害者への支援ができること、また、支援における課題を共有することにより、今後の支援ネットワークの一助となることを目的とする。

2 主催

宮城県リハビリテーション支援センター

3 日時

平成 27 年 11 月 6 日（金）午後 1 時 30 分から午後 3 時 30 分

4 場所

宮城県リハビリテーション支援センター 作業療法室

5 対象

相談支援事業所，障害福祉事業所，障害者就業・生活支援センター，
地域包括支援センター，県保健福祉事務所（地域事務所）等の職員

定員：60 名程度

6 内容

講演「高次脳機能障害の生活支援の必要性と実際の取り組みについて」

仙台白百合女子大学 人間学部心理福祉学科 准教授 志水 田鶴子氏

7 申し込み

別紙様式により、平成 27 年 10 月 30 日（金）まで FAX にて送付願います。

8 問い合わせ

宮城県リハビリテーション支援センター クリニック班 小幡・永澤

TEL: 0 2 2 - 7 8 4 - 3 5 9 2

FAX: 0 2 2 - 7 8 4 - 3 5 9 3

9 その他

- ・定員を超える申込があった場合は、締め切り後に人数の調整をさせていただく場合がありますのでご了承願います。なお、受講いただけない場合は、ご連絡いたしません。
- ・研修受講者は必ず公共交通機関をご利用ください。なお障害者の方のみ障害者用駐車場が利用可能です。